

記念保護樹木 簡易診断評価シート

資料 1 - 3

振興局名：渡島総合振興局

樹木名：とのみの松

所在地：森町字御幸町112番地

調査年月日：令和元年10月16日

診断項目	樹木の見方	診断結果	評価			
			1	2	3	4
1 樹形	全体が望ましい良い樹形か	3	望ましい樹形である	幾分乱れている	かなり乱れている	著しく乱れている ＝崩壊している
2 枝の枯損・折れ	枯枝の有無	3	目立たない	少しある	かなり多い	著しく多い＝枯死している
3 枝葉の密度	樹木全体の枝葉密度のバランスは良いか	3	良い	幾分悪い	かなり悪い	著しく悪い＝着葉が見られない
4 葉の色・形・大きさ	健全木と比較した場合	3	正常	幾分悪い	かなり悪い	著しく悪い＝枯葉
5 病虫害	病状、虫害の出現	3	見られない	幾分被害が見られる	かなり被害が見られる	被害が著しい＝枯死または枯死に近い
6 傷	樹幹の傷の状況	3	●傷が無い。 ●傷があっても小さい(1~2個)	●傷が幾分大きい ●小さい傷が多い ●傷が幾分深い	●傷の広がりか幹周の1/3程度 ●傷の深さが幹径の1/3程度	●傷の広がりか幹周の1/3以上で、かつ深さが幹径の1/3以上 ●根株の腐朽が著しい ●キノコ有り
7 腐朽	樹幹の腐朽の状況(キノコの有無)	2	腐朽、キノコが認められない	腐朽の広がりや深さが初期段階で、小さく幹の浅い部分に留まっている	●腐朽の広がりか幹周の1/3程度 ●腐朽の深さが幹径の1/3程度 ●根株が腐朽している ●キノコ有り	●腐朽の広がりか幹周の1/3以上で、かつ深さが幹径の1/3以上 ●根株の腐朽が著しい ●キノコ有り
8 不自然な傾斜	樹冠が斜めになっているか	3	変状および異常なし	傾斜が見られるが根付きに変状および異常なし	樹冠が偏在しており、冠雪等により傾倒、幹折れの恐れあり	根切れ等により傾斜が20度以上ある
9 建築限界	建築限界阻害の有無、成長による建築限界阻害の恐れの有無	4	今後5年程度経過しても建築限界阻害の恐れは無い		今後5年程度以内に建築限界を阻害する恐れがある	建築限界を阻害している
10 樹幹の揺らぎ	樹木を動揺して揺れを確認。地際部の隙間の有無	3	変状および異常なし	揺らぎ有り *小：右以外のもの	揺らぎ有り *大：根元部分からの揺らぎ、幹と土壌との間に隙間がある	

診断10項目のうち、最も大きい数字を簡易樹木診断の評価とする。

総合評価
4

1 OK 対策不要	2 A 経過観察	3 B 対策検討	4 B- 早急対応
-----------------	----------------	----------------	-----------------